

令和7年3月(第1回)定例会

令和7年5月1日 発行

せんなん 議会だより

2025

5

No.93

林昌寺

令和7年3月(第1回)定例会 3月5日～27日

定例会では、市長の令和7年度の市政運営方針について、3会派が代表質問を行いました。

また、子どもの権利に関する条例に、いじめや虐待などの相談や救済の申し立てを受ける子どもの権利救済委員会を盛り込むための条例改正のほか、富森教育長の退任に伴い、上中 和則氏の新教育長任命の議案などが審議され、可決・同意されました。

副市長、教育長の給与の減額期間を市長の減額期間終了まで延長する条例改正については、これまで人事院勧告による引き上げを見送っていることや財政難などを理由とすることに反対する討論があり、否決されました。

市議会
ホームページは
こちら



<https://www.gikai.city.sennan.osaka.jp/>

代表質問 (3月5日)

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事の詳しい内容については、QRコードを読み取り動画をご覧くださいか、
質問者にお問い合わせください。



今定例会では初めて代表質問に挑戦し、多岐にわたる質問を行いました。

90分の持ち時間では語りきれない部分もありましたが、市長のビジョンをはじめ、子育て支援やひとり親家庭の養育費支援、国際交流、財政運営、子どもが相談しやすい体制づくり、市役所の組織づくりの課題など、大切なテーマをしっかりと届けることができたと思います。

時間の都合上、質問しきれなかった分野については、今後も一般質問などを通じて取り上げていきたいと思います。これからも、市民の皆さんの声を大切に、共に考え、共に歩む市政を目指してまいります。



子どもにやさしいまちづくりについて

子どもの自死に関わり、多くの市民が心を痛めている。市長直轄の第3者委員会報告書に基づき、遺族への対応は教育委員会に丸投げせず、誠実に信頼回復に努めること。

未来への投資として、子どもの教育環境の整備を

泉南市子どもの権利に関する条例に「子どもの声に耳を傾け、子どもの利益を第一に考慮して」とあるが、教育予算に最初から「限られた財源の範囲で」と制限をかけている。予算の在り方を見直し、教育施設の改修を求める。

学校給食は和歌山市内で作るデリバリー方式でなく、給食センターを復活し、自校方式も採用して地場産のおいしい給食を提供することを求める。

住んで良かったと言える泉南市にするため

さわやかバスは市民の高齢化がすみ、充実を求める要望が強い。「限られた財源で増車は無理」ではなく、市民の声に耳を傾け、市民の協力で公共交通の向上に努めること。



令和7年第1回定例会において、市政運営方針に対して会派を代表し、代表質問を行いました。

新年度の予算編成について市長の自己評価を点数で求めたところ、山本市長は昨年同様75点とのことでした。

本年は、泉南市にとって市制55周年に当たります。泉南市らしく、市民の皆様と慶びあえる環境づくりを提案。

戦後80周年の節目にもあたる本年は、特に子ども達へ不戦の大切さを紡ぐ取り組みの必要性を訴えました。

給食費の無償化について、国の動向を見定めて実施するならば、小中学校一斉の実施を来年度より行うべきと提案。

高齢者のニーズが高い、補聴器購入費用の補助については、非課税世帯が対象となる同制度は、更なる補助の拡充を訴えた。「共に歩んでいく思いやりのまち 泉南市認知症条例」の制定は、共生社会の実現の推進の為と、これまでの認知症施策の取り組みが更に進むものと期待したい。

市議会ウェブサイトから 定例会や委員会の会議録が 御覧いただけます。

【会議録の閲覧手順】

- ①「泉南市議会 会議録」で検索。
- ②見たい会議録をクリック。または、かんたん検索にキーワードを入力。



一般質問 (3月6~7日)

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事の詳しい内容については、QRコードを読み取り動画をご覧くださいか、
質問者にお問い合わせください。



最初に職員の退職者の増加を指摘し、組織の徹底した見直しを指摘した。次に宗教団体「ほんみち」について、人口比率・高等学校への進学率・非課税世帯の影響について、今後、必ず3点を回答するよう求めた。

次に大阪万博の本気度を問い、本当に「泉南愛」があるのか指摘した。

最後に学校給食の異物混入の際の各学校の対処方法を問い、今後、全国的に導入されていない、災害時にも活用出来る、瞬間冷凍給食の検討を求めた。

是非YouTubeをご覧ください。

検索「泉南市議会議員田畑ひとし」



第1回定例会における一般質問として4点にわたって質問しました。

1. 組織体制と人事に関する質問は、近年泉南市の退職者が増加している状況分析と2年前に行った機構改革（組織再編）がどのように影響しているのか市長の見解を問いましたが十分な答弁を得ることができませんでした。
2. カスタマーハラスメント条例の制定について市の考え方を質問しました。
3. 国際化の取り組みについて質問。①国際化ビジョンの改定②国際交流事業への支援について③新たな友好都市協定の考えについて④JETプログラムメンバーへの新たな支援について、それぞれ質問しました。
4. 認知症対策について、第1回定例会で制定を予定している認知症条例を踏まえて見解をお聞きしました。

◎以上の答弁や質疑は議会YouTubeをご覧ください。



1. サザン号について

・買い物難民対策のみならず、高齢者の孤立予防など福祉的観点からも、市として販売時の公園使用料補助等のサポート強化を要望。

2. ロングパークについて

▶税収3000万円増は実現したのか

▶ロングパークの今後のビジョンについて

・R9年4月開業予定の田尻町と泉南市にまたがるブリッジパークと泉南ロングパークの連携、人が流れる仕組みづくりを要望。

▶ルートインのホテル誘致について

・ホテル内に式典などが行える会場や宴会場を設け、市民が実用的に活用できるホテルを要望。

3. 白タク対策とライドシェアについて

・万博に向けて外国人による違法白タクの取り締まり強化を要望。

・習い事の送り迎えや部活動の地域移行後にも役立つ「共助版ライドシェア」導入を要望。

4. 学校給食について

・地産地消給食の益々の促進と小中学校再編計画と並行して自校式給食センターの設置、もしくは市内給食センターの再設を要望。



市民の皆様からの「改善して欲しい！」とのお声を中心に下記の項目で質問しました。

詳しくは、右上QRコードから動画をご覧ください。

1. 未就学児の健診について

①未就学児の現在実施中の健診について

②5歳児健診導入について

2. 教育について

①(信達小学校の)留守家庭児童会について

②トイレについて

3. 市民サービスについて

①带状疱疹ワクチンについて

②おでかけ促進チケット（タクシーチケット）について

③AEDについて

④コンビニ交付証明書について

⑤粗大ごみの回収について

⑥あいびあ泉南の施設利用について

⑦「搾乳できます」マーク設置について



搾乳できますマーク
(神奈川県ホームページより)

一般質問 (3月6～7日)

質問者自身が作成した原稿を原文のまま記載しています。
記事のくわしい内容については、QRコードを読み取り動画をご覧ください。か、
質問者にお問い合わせください。

竹田 祐平 (大阪維新の会泉南市議団)



1. 医療的ケアについて
 - ・ 小学校の受入れ体制は？
→ 整いつつある。人材確保等は研究し、切れ目のない医療的ケアの提供を検討。
 - ・ 保育施設の入園審査は？
→ 課題認識はある。`その他市長が認める場合、に当てるかは、引き続き議論。
 - ・ 医療的ケア児等コーディネーターは？
→ チラシなど活用し周知啓発を推進。
2. ICT教育（情報通信技術を活用した教育方法）について
 - ・ リテラシー対策は？（知識や理解、それを活用する力）
→ 子ども、保護者にトラブルの未然防止や早期解決に向け情報提供や啓発を引き続き行う。
 - ・ SNS、ゲーム時間と正答率に負の相関がある
→ 憂慮しており注視すべき事案。地域とも協力して啓発に努める。
3. 留守家庭児童会について
 - ・ 利用者のアンケートを踏まえて今後は？
→ お昼寝の時間等、検討し改善していく。

* 医療的ケア
呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為のこと

* 医療的ケア児
日常生活及び社会生活を営む為に恒常的に医療的ケアを受ける事が不可欠である児童

* 医療的ケア児等コーディネーター
関係機関と医療的ケア児とその家族を繋ぐ専門家

井上 実 (大阪維新の会泉南市議団)



1. 子育て短期支援利用事業について（ショートステイ）
出産、看護、出張、学校等の公的行事への参加、育児疲れ、育児不安等の理由で利用できる制度であるが、受け入れ体制が不十分であるため、積極的なPRを行っていない現状。里親やファミリーホームなどを活用し受け入れ体制の強化を提言。

2. スポーツ施設の活用について

泉南市には、たくさんのスポーツ施設がある。しかし、最も利用される土日祝に関しても、活用されていない日が一定数ある。活用を促進する為にも、興行的又は、収益性のある大会においても、内容を精査し柔軟に対応していく必要があると提言。
（答弁）興行的な利用も決して排除すべきものではないと考える。

松本 直也 (無所属)



1. 令和7年度における最優先事項（目標）と課題について
 - (1) 各課の状況について
 - ・ 各課の業務量と職員数のバランスは適正なのか
 - ▶ 各課に配属される職員の経験値やスキル、能力にも差があるため、一概に業務量に対しての職員数の適正化を図ることは難しい。
 - ・ 専門性の高い部署におけるプロフェッショナルの育成や人材の育成について
 - ▶ 職員の自己申告制度（異動希望・専任職希望）とローテーション人事制度を採用し、職員の希望や意見等の把握を行い、より一層の適材適所の人員配置、職員の能力向上、不祥事やマンネリ化防止・管理職候補の発掘という組織の強化や活性化に繋がっている。
 - ・ 職員の出先機関についてアウトソーシングや指定管理を進める計画があるのか
 - ▶ 出先機関であるから正規職員必要ないという考え方ではなく、市民が集える居場所として、悩みなどを相談できる場所として、出先機関に必要な職員は、今後も配置を行うこととなる。
2. 道路の状況について
 - ・ 道路陥没事故等のニュースを受け、泉南市の道路の点検状況について
 - ▶ 今回の陥没事故を受け、国土交通省より都道府県が管理する大規模な下水処理場に接続する口径2000mm以上の下水管道路に対する緊急点検の通達がありましたが、泉南市を含め泉州地域においては、対象となる下水道管の埋設はなく、大阪府の点検においても異常なしとの報告を受けている。
 - ・ 点検や補修予定の周知方法と頻度について
 - ▶ 道路工事は、その内容及び必要性を幅広く、市民に周知していく必要があると認識しているため、ホームページや広報を通じた周知方法を検討していきたいと考えている。

工藤 智恵子 (公明党)



1. 食品ロス・ゴミについて
リサイクルへの意識啓発のため新ゴミ処理施設は市民も見学できる施設を検討中とのこと。食品ロスは大阪府の取組を紹介。ペットボトルキャップの市役所での回収は今後検討とのこと。
2. フレイル予防について
大阪府の健康アプリ『アスマイル』を市民の皆さんに周知することで健康増進に努めたいとのこと。運転免許証返納後の自転車運転の交通安全についても講習会や道路の整備(電柱の移転等)の両面で今後も取り組むとのこと。
3. お金の扱いについて
公金紛失事案につき再発を防ぐため現金取扱マニュアルを徹底し窓口のキャッシュレス化に向けた取組を要望。
4. 教育について
西信達中学校の「ぼうさい大賞」受賞を紹介。今後子どもたちの提案を取り入れた市の取組を要望。

楠 成明 (日本共産党)



1. 学校給食の無償化を
泉南市では新学期の学校給食の無償化は行わない。
一方、泉佐野市・田尻町・岬町・熊取町（中学校のみ）は、無償化を行う。
2. 危険な万博遠足は中止を
会場の危険性、昼食・休憩場所の確保、熱中症等の対策、医療体制、移動方法の確認など、十分な対応ができず、万博遠足をとりやめる自治体や小中学校が相次いでいる。
3. 西信達義務教育学校の建設について
初の小中一貫校（義務教育学校）の建設に向けて事業者が選定された。新しい学校ができる一方、1年生から9年生が同じ校舎となり弊害もある。事業者選定委員会が指摘した課題や懸念について質問した。
4. 子どもの自死に関わって、教育委員会への疑念が払拭できていない状況について見解を求める
5. 補聴器購入助成制度の充実を求める
6. 臨海部の防災対策の充実を求める

委員会審査のようす

議会に提案された予算や条例などの議案は、所管の委員会で審査されます。
委員会審査の結果、本会議で最終的に賛否の採決が行われます。

総務産業常任委員会

■ 議案第4号 泉南市海岸保全区域管理条例の制定について

（内容）タライサザンビーチと泉南ロングパークの一体的な活用を図るため、海岸保全区域の日常管理について市が行うため条例を制定するもの。

Q 市の日常管理の内容、経費はどれくらいか？

A これまで大阪府が行っていた占用・行為の許可、占用料の徴収、海岸の表面管理・清掃などの業務を今後、市が行う。清掃等の日常管理に係る経費については、年間170万円程度を見込んでいる。一方で、占用料等として年間220万円程度の収入を見込んでいる。

■ 議案第9号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（内容）副市長、教育長の給料月額額の減額期間を市長の減額期間終了日（令和8年5月21日）まで延長するもの。

Q 減額期間を延長する理由は？教育長の交代が予定されているこの時期に、後任の教育長が決まっていな中で、議案が提案され、審査することに問題はないか？

A 府下では、41団体中、21団体が特別職の給与の減額を行っている。減額の理由について、市の財政状況や物価高騰による市民生活などを考えた結果であり、教育長の人事については、減額期間の延長等の内容をご理解いただいたうえで、決めていきたい。

厚生文教常任委員会

■ 議案第3号 共に歩んでいく思いやりのまち泉南市認知症条例の制定について

（内容）共生社会の実現を推進するための認知症基本法が施行されたことを踏まえ、認知症施策を持続的かつ発展的に推進し、認知症の有無にかかわらず、生きがいを持って安心して自分らしく暮らせるまちを実現するもの。

Q 本条例が制定されたら、新しくどのようなことに取り組んでいくのか？

A 認知症カフェやチームオレンジを順次拡大していき、将来的には高齢者の方が生きがいを持って過ごせるような居場所づくりが必要と考える。

■ 議案第14号 泉南市子どもの権利に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（内容）子どもが、いじめや虐待、体罰その他の人権侵害を受けたとき、または受けそうな状況に置かれたとき、その子ども自身が必要としている相談と救済を受けることができる機関として、子どもの権利救済委員会を設置することに伴い、条例の改正を行うもの。

Q 既にあるいくつかの相談窓口と、今回設置される子どもの権利救済委員会はどのように違うのか？

A 市長と教育委員会の共同で設置した独自の附属機関として、行政と教育委員会からは一定独立している相談窓口というものを設置することで、市や行政に相談しにくい場合は、救済委員会に相談いただくといったすみ分けになる。



録画映像はこちら▲



録画映像はこちら▲

令和6年度予算審査特別委員会

■ 議案第19号 令和6年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第11号）

（概要）補正前予算額	304億8,313万8千円	／	今回補正額	△1億3,059万7千円	／	補正後予算額	303億5,254万1千円
人事異動や退職などに伴う人件費関係の減額及び増額、各事業の進捗状況による増額及び減額、並びに土地売り払い収入分等による公債費管理基金への積立金の増額による1億3,059万7千円の減額補正など							



録画映像はこちら▲

- Q** 防災備蓄事業の増額（844万8千円）について、備蓄型バック式トイレの導入とのことだが、どのようなものか、また、どれ位の数量を導入するのか？災害時のトイレの確保目標はどうなっているか？

A 大阪府の災害時の備蓄品目及びその数量についての指針に基づき、避難所を衛生的に保つことを目的として導入するもので、臭いや漏れの可能性が非常に少ないトイレである。今回30台購入し、既に保有している5台と合わせて市として目標である35台を確保するもの。また、府指針に基づくトイレの備蓄数としては、段ボール式トイレが72台として既に充足している。

Q 砂川堰井線の増額（1億5,284万5千円）について、どのような内容なのか？

A 昨年12月に国の補正予算が成立したことにより、踏切道改良事業の補助金の内示を受けた。内示額は、事業費ベースで3億円であり、事業として執行するに当たり、当初予算額で不足する分を増額補正するもの。工事が新たに追加されたのではなく、来年度予定分を今年度前倒しで補助金を受け、来年度に繰り越しを行い執行する。

令和7年度予算審査特別委員会

委員長 竹田 光良
副委員長 谷藤 麻由奈
委員 工藤 智恵子、松本 直也、竹田 祐平、井上 実、添田 詩織、大森 和夫



録画映像はこちら▲



- 【総務費】

Q パスポート交付事業について、「2025年旅券」から偽造・変造対策として各都道府県で作成していた旅券が国立印刷局において作成することとなったが、市役所業務への影響は？また、市民への周知方法は？

A 令和7年3月24日から国立印刷局で一括してパスポートを作成することになり、市役所業務への影響としては、ほぼないが、手数料が一律300円値上げとなる。市民への周知については、市ホームページや広報3月号への掲載及び市民課窓口付近へポスターを掲示している。

【民生費】

Q 老人集会場の今後のあり方を検討しているが、その進捗状況は？また、集会場の今後についての地元との協議の状況は？

A 地元と協議する際には、老人集会場は、築年数が30年以上のものが多く、建物の大規模改修や更新の時期を迎えようとしていることや時代の流れとともに建設当時とは利用目的が変化しているということをお伝えするとともに、今後、地域としての集会場のあるべき姿について協議した。また、公共施設再編の中で、仮に地元への譲渡となった場合に受入が可能か、その場合の課題について、更には、現在の集会場の使途や将来についての希望等についても協議した。
今後の方針決定に向けて、地元との協議内容を関係各課と共有し、連携しながら取り組む。

【衛生費】

Q 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業について、利用状況は？現在、一律5,000円の補助だが、オスとメスで手術費用に差があるケースが多いという現場の実態を踏まえて、今後の制度の見直しを行うなどの考えは？

A 利用実績としては、令和5年度で18頭、令和6年度見込みで36頭の手術を行っている。令和7年度は、50頭を見込んでいる。
令和7年度からは、補助額を6,000円として実施する予定であり、利用されている申請者の意見もお聞きしながら今後更なるアップデートに取り組む。
- 【商工費】

Q 企業立地促進事業の事業内容は？新たな企業が誘致されることで雇用が増え、定住につながるので積極的に取り組んでもらいたい。

A 令和7年度の予定としては、準工業地域などの市街化区域への企業誘致の促進に向けて準備を進めている。企業が進出可能となる民有地の情報を把握するために調査を実施する。

【土木費】

Q 自転車用ヘルメット購入補助金の想定対象者数、補助の内容、告知方法について

A 150人分を予定している。補助内容としては、購入価格の1/2の額で、2,000円を限度としており、SGマーク付き及びそれに準じるようなヘルメットに対して補助する。対象者としては、市内に住所のある小学生以下と65歳以上の方に補助し、1名につき1回限りとしている。周知方法としては、市広報やホームページ、自転車販売店へのポスター等の掲示を予定している。

【教育費】

Q 小中学校体育館へのエアコンの設置時期は？

A 夏休みにクラブ活動があることから、まずは中学校にゴールデンウィーク等を利用して、夏休み前までに設置完了を目指している。また、小学校については、夏休み等を利用して、年度内のできるだけ早い時期に設置完了するよう取り組む。

討 論



委員会の議論を通じていろいろな市民の要望が実現したことが分かった。一方で、市民の皆さんに泉南市に住んで良かったと言えるようなまちづくりを目指すとか、未来への投資としての教育の質の向上や子ども達の学びのための環境整備という視点で予算全体を見ると、不十分であるため反対する。

■ 議案第41号 令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）

（概要）補正前予算額	316億7,025万2千円	／	今回補正額	1億6,064万3千円	／	補正後予算額	318億3,089万5千円
子ども食堂ネットワーク補助金（新規）のほか、燃料・光熱水費、原材料費の高騰に対応するため運送事業者への支援や学校給食費の負担軽減など							

- Q** 上水道費物価高騰対応支援事業（8,695万7千円）について、水道の減免対象者は？減免期間は6ヶ月とのことだが、いつから始まるのか？

A 対象者は、一般家庭及び市内事業者である。開始時期は、大阪広域水道企業団の料金システムの更新完了後となり、8月又は9月を目途として開始する予定。



意見書を提出しました

今定例会では意見書1件が提案され、審議の結果、全会一致で可決されました。
可決された意見書は、国や関係行政庁へ提出しました。

性教育の充実を求める意見書

日本においては、性行動が低年齢化する一方で、インターネットやSNSなどのコミュニケーションツールも進化しており、若者は、性についてのリスク（性的虐待や性的搾取、意図しない妊娠や性感染症）にさらされやすい状況になっており、看過できない。

また、コロナ禍において、家庭でのDVや性被害の増加など、今まで潜在的にあった問題が表面化してきているという事実もある。

国際的な性教育の指針となっている国連のInternational Technical Guidance on Sexuality Education（国際セクシュアリティ教育ガイダンス）の中には「若者が責任ある選択をするための科学的で正しい知識やスキルを、年齢に応じ、その文化にあったかたちで身に着けることで、性行動が慎重化し、リスクを減らすことができる」とあり、世界中の性教育を研究した結果として、適切な年齢での性教育の重要性を述べている。そのほかにも、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）は国際的な指針を示し、ジェンダー平等や性の多様性など人権の観点から、幼児から青少年まで発達段階に応じて性教育を実施することを求めている。2030年を目標年とする15年間の持続可能な開発目標（SDGs）には、若い人たちへの性教育の重要性が教育、保健の両面から盛り込まれており、日本においても科学的な知見に基づいた性教育を子ども達の発達段階に応じて義務教育の期間中に施すことで、若年層がさらされている性的リスクへの被害軽減につながるものと考ええる。

性教育の内容は、命の誕生や、自己肯定感の向上といった内容に加え、性のプライバシーや、人間関係にかかわる重要な内容であり、これまで慎重な取り扱いが行われてきたことから保護者の理解と協力が不可欠であるが、学習指導要領に記載の文言がハードルとなり、柔軟な性教育のカリキュラムや実践が一部の自治体や学校にとどまっている現状がある。どこに住んでいても、すべての子どもが等しく、充実した性教育を受けられる環境を整備することが必要である。

よって国におかれては、性教育の充実のため、下記の事項に取り組むよう強く要望する。

記

- 性的リスクおよび、それらを回避するための科学的な知識を義務教育において子ども達の発達段階に即して段階的に指導できるよう、学習指導要領の見直しを行うこと。
- 学校教育における「性教育」については、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）が中心となって作成された「国際セクシュアリティ教育ガイダンス（International Technical Guidance on Sexuality Education）」を活かすこと。

令和7年3月27日 泉南市議会

【提出先】 衆議院・参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 文部科学大臣

議員研修会を開催しました（1月29日）

市議会では、議員の政策立案能力の向上を図るため、毎年各分野の専門家や学識経験者を招き研修会を実施しています。

テーマ 「子ども・家庭・若者が抱える現代的課題と必要な施策について～地方自治体にできること～」

講師 こども家庭庁参与、大阪府子ども家庭サポーター 辻 由起子 氏



議案番号	案 件 名	結 果	大阪維新の会 (泉南市議団)					公明党			自由民主党			日本 共産党		無所属	
			谷 藤 麻 由 奈	古 谷 公 俊	石 橋 正 敏	井 上 実	竹 田 祐 平	竹 田 光 良	中 田 佳 子	工 藤 智 恵 子	田 畑 仁	添 田 詩 織	堀 口 和 弘	大 森 和 夫	楠 成 明	河 部 優	松 本 直 也
泉南監報告 第15～16号	例月現金出納検査結果報告	報告済	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて（令和6年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第10号））	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	決算不認定に係る措置について	報告済	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第1号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	工事請負等契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	共に歩んでいく思いやりのまち泉南市認知症条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	泉南市海岸保全区域管理条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	南部大阪都市計画幅代三丁目地区地区計画の区域内における建築物及び緑化率の制限に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第10号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	泉南市子どもの権利に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	泉南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	泉南市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	泉南市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	泉南市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和6年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第11号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和6年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和6年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和7年度大阪府泉南市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第23～33号	令和7年度大阪府泉南市樽井地区ほか10財産区会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和7年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第35号	令和7年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和7年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和7年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和7年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和7年度泉南市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	泉南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和7年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	泉南市教育委員会教育長の任命について（上中 和則 氏）	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会提出 議案第1号	泉南市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第1号	性教育の充実を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。

編集後記

令和7年第1回定例会が開会されました。泉南市の一年間を決める大事な議会であり、代表質問、一般質問、予算委員会と白熱した議論を展開させました。気候はこれから暖かくなってくるので、市内の公園でも花が咲き誇ることでしょう。